

会社情報

会社概要

2010年6月30日現在

商号	ホシザキ電機株式会社 (HOSHIZAKI ELECTRIC CO.,LTD.)
所在	本社 〒470-1194 愛知県豊明市栄町南館3-16 (代表電話) 0562-97-2111
代表者	坂本精志
設立日	昭和22(1947)年2月
上場	平成20年12月10日：東京証券取引所市場第一部並びに名古屋証券取引所市場第一部
資本金	77億72百万円
事業内容	全自動製氷機、業務用冷凍冷蔵庫、食器洗浄機をはじめとする各種業務用厨房機器の研究開発および製造販売
決算	12月31日
従業員数	(連結)10,322名 (単体)1,257名
連結子会社	国内17社 海外26社(合計43社)

役員

2010年6月30日現在

取締役社長	坂本 精志	取締役	高橋 勉
取締役副社長	鈴木 幸彦	取締役	北垣戸 弘充
専務取締役	成瀬 信隆	取締役	丸山 暁
専務取締役	浦田 康博	取締役	川井 秀樹
常務取締役	本郷 正己	常勤監査役	柳沢 智彦
取締役	小川 恵士郎	監査役	小野田 誓
取締役	渡部 晴夫	監査役	南館 欣也

株主メモ

事業年度	1月1日から12月31日まで
定時株主総会	毎年3月
基準日	定時株主総会・期末配当：毎年12月31日 中間配当：毎年6月30日
株主名簿管理人	東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	電話 0120-78-2031 (フリーダイヤル) 取次事務は中央三井信託銀行株式会社の本店および全国各支店並びに日本証券代行株式会社の本店および全国各支店で行っております。

- 住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。
- 未払配当金の支払について
株主名簿管理人である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。

株主・投資家の皆さまへ

ホシザキグループ
報告書

第65期 第2四半期累計期間(2010年1月1日~6月30日)

Think Kitchen
Think the Earth

ホシザキ電機株式会社

〒470-1194 愛知県豊明市栄町南館3-16 総務部総務課
TEL:0562-96-1111 FAX:0562-97-7427

ホシザキ電機

<http://www.hoshizaki.co.jp/>

冷蔵庫・製氷機・食器洗浄機などプロの厨房環境をトータルにサポート

社長メッセージ



代表取締役社長
坂本 精志

存在意義

私たちホシザキグループは、多様化する「食」に対するニーズの変化に対応し、お客様のみならず社会に貢献できる「進化する企業」であることを目指します。これを満たすため、独自の技術に基づくオリジナル製品を創造し、より快適でより効率的な食環境へ向けての新たな提案と迅速かつ高品質なサービスを提供します。

経営姿勢

- 遵法はもとより社会と社員から信頼される会社づくり
- 透明性のある経営 議論のできる経営の実践
- 事業活動と環境との調和 働きやすい職場環境の実現

▶▶▶ 「良い製品は良い環境から」

当第2四半期累計期間の業績・成果

国内外の双方で売上が増加するとともに、利益面でも大きな成果を上げることができました。

株主の皆さまにおかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。また、日頃より格別のご高配を賜り心より御礼申し上げます。

当期(2010年12月期)第2四半期累計期間の連結業績は、当初予想(2010年2月9日公表)では減収減益を見込んでおりましたが、2010年5月11日と8月2日の2回にわたり業績予想の上方修正を発表し、結果として増収および大幅な増益となりました。当初予想比では売上高10.9%増、営業利益79.8%増、前年同期比では売上高4.3%増、営業利益58.8%増となりました。

国内の事業環境としては、当社主要顧客の外食産業において、客単価減少や内食志向の強まりなど、市場の縮小傾向は継続しており、新規出店は依然回復していないものの、2009年までの大幅な設備投資抑制の反動などにより、一部買い替えを中心に設備投資の再開が見られました。また、海外においても、国毎に格差はあるものの、全般的に需要は回復傾向にあります。

そうした中で増収となった主な要因は、国内では買い替え需要の積極的な取り込みと、外食産業以外の新規のお客様の開拓、海外では、販売チャネルの拡充に加えて、主力製品の拡販努力が寄与し、国内・北米・その他地域の全てで売上増加を果たすことができたためです。また、大幅な営業増益となった要因は、利益率の高い自社主力製品の販売が好調であったことと、前期から継続して実施しております原価低減と販管費削減の取組みの成果であると言えます。増収基調の中、売上総利益率は前年同期比1.5%の改善、販管費は同0.8%の圧縮を実現しております。

当期の基本方針と具体的な取組み内容-1

国内では、「既存市場の深掘り」と「新規市場の開拓」を図っております。

下期以降における基本方針としては、引き続き、国内では、「既存市場の深掘り」と「新規市場の開拓」を柱とした営業展開を図ってまいります。

先行き不透明感の払拭しきれない厳しい事業環境の中、 当第2四半期累計期間の業績は 当初予想を大幅に上回ることができました。

国内市場においては、当社として品揃えがなかった分野の新製品の開発および市場投入に、数年来努めております。例えば、一昨年から昨年にかけて開発したスチームコンベクションオープンやプラストチャーといった新製品により、これまでの主力製品では獲得できなかった飲食店以外の新たなお客様層のニーズの掘り起こしに成功し、かつ既存のお客様の深掘りを図ることもできました。また、プレハブ冷凍冷蔵庫や電解水生成装置、温冷配膳車など、既存製品のバリエーション拡充やモデルチェンジなども、新たなお客様層の開拓に繋がりました。

今後もこの路線を継続追求し、ホシザキグループの成長を図ってまいります。

当期の基本方針と具体的な取組み内容-2

海外では、将来の事業拡大に向けた基盤の強化・拡充を、M&Aも視野に入れながら推し進めてまいります。

一方、海外では、将来の事業拡大に向けた基盤の強化・拡充を、M&Aも視野に入れながら推し進めてまいります。

日本において人口減少・デフレが進む中、国内外食産業を取り巻く市場環境は中長期的に厳しい状況に置かれており、当社グループの将来の成長は海外市場での成長なくして語ることはできません。連結海外売上高比率は23%（当期第2四半期実績）の水準にありますが、今後、この比率を向上させていく方針です。業務用厨房機器を取り巻く事情は国や地域によって異なり、環境、省エネ規制、食文化などの違いから厨房機器へのニ-

ズも様々です。当社グループは、こうした異なる個々のニーズに対応した製品の拡充やサービス体制の整備に努めております。当社グループとしてまだ実績の少ない国・地域においては、M&Aも有効な選択肢として視野に入れ、今後も積極的に検討していく方針です。

株主の皆様へのメッセージ

株主様をはじめ、広くは社会からの信頼を基礎とした経営により、企業価値向上に邁進してまいります。

当社グループが持続的な発展・成長を果たしていくためには、株主様をはじめ、お客様、お取引先、社員、そして広くは社会など、全てのステークホルダーからの信頼が重要です。今後も継続して企業倫理・コンプライアンスを重視し、透明性のある管理体制の整備・強化を図ってまいります。先般、当社製品の自主点検の実施について情報開示を行いました。これは、大きな事故の発生を未然に防ぐための処置・対応であり、お客様が安心して安全に当社製品をご使用いただくことを最優先したためです。

また、株主の皆様に対しましては、利益還元の基本方針として安定配当を第一に考え、日頃よりのご支援にお応えすべく役員一同一丸となって当社グループの企業価値向上に邁進してまいります。今後とも引き続きご支援を何卒よろしくお願い申し上げます。

インフォメーション & トピックス

電解水生成装置

食品や調理器具の衛生管理に最適な
強酸性電解水専用タイプ「WOX」シリーズを4月より発売開始



- WOX-40WA
壁掛けタイプ
- WOX-40WA-R
卓上タイプ
- アンダーカウンタータイプ
- 日産生成能力
強酸性電解水 約1.9~4.9t
- 強酸性電解水
- 殺菌効果
- 排水削減
- タイレク注出

新製品開発を積極的に推進している当社は、その一環として、水道水に食塩を添加して電気分解した水(=電解水)を生成する「電解水生成装置」の開発・提供を行っています。

2010年4月に発売した電解水生成装置「WOX」シリーズは、食品や調理器具の衛生管理に役立つ強酸性電解水に特化した製品です。機能をシンプルにすることで操作性や設置性がアップし、カンタン操作でしっかり除菌、手軽で確実な衛生管理を実現する製品となっています。

新型インフルエンザウイルスに対する 即効的な抑制効果(10秒以内に99.99%抑制) を電解水技術で実証

当社は、「独立行政法人 農業・食品産業技術総合研究機構 動物衛生研究所 人獣感染症研究チーム」および「国立大学法人 名古屋大学医学系研究科」との共同研究により、電解水が試験管内で新型インフルエンザウイルス(H1N1)の感染性を短時間(10秒以内)で99.99%以上抑制する効果があることを実証しました。今回使用した強酸性電解水はpH2.7、有効塩素濃度20ppmであるため反応性が高く、短時間の抑制効果につながったと考えられます。強酸性電解水は、2002年に次亜塩素酸水として食品添加物(殺菌料)に指定(官報第3378号)されており、その効果と安全性が確認されています。

なお、当社の電解水技術は、これまでも様々な細菌・ウイルスに対する効果が実証されています。

論文・外部試験等で電解水の効果が実証された 主な細菌・ウイルス

- セレウス芽胞
- ネコカリシ(ノロ)
- 枯草菌芽胞
- 緑膿菌
- 大腸菌O157
- サルモネラ
- リステリア
- 黄色ブドウ球菌
- カンピロバクター
- 一般細菌(手指付着)
- アルベルギルスフラバス
- レジオネラ
- ノーウォーク(ノロ)
- 新型インフルエンザ

● 場所をとらないコンパクトボディ

● 小型でもパワフル 最大4ℓ/分の注出能力

● ムダな排水を削減 エコ&経済的

強酸性電解水のみを注出することで、同時に生成されるアルカリ側の排水を極力減らす設計

● ロケーションに合わせて選べる設置パターン

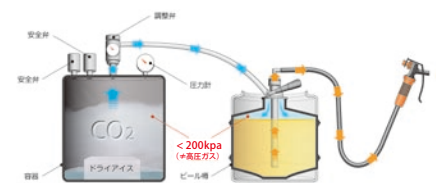
①壁掛けタイプ、②卓上タイプ、③アンダーカウンタータイプなど、使うロケーションに合わせて設置が選択可能



世界初 航空機用 生ビールディスペンサ

ANAと共同開発、7月20日より
ANA国内主要路線にてサービス開始

当社は、ANAとの共同で、航空機内で樽詰の生ビールを注出できるビールディスペンサの開発に世界で初めて成功しました(6月15日 特許出願済)。ANAでは、この世界初の航空機用ビールディスペンサを用いて、7月20日より国内線の新サービス「ANA My Choice」の有料メニューのひとつとして、客室乗務員が機内で樽から注ぐ生ビールの販売を開始しました。一般的な地上用ビールディスペンサは航空機内持込が認められていない炭酸ガスボンベ(高压ガス)を使用していますが、今回開発した製品は、ドライアイスから昇華した炭酸ガスを上空の低い気圧の環境下でも圧力調整が可能な構造となっています。



食器洗浄機の無償自主点検を実施

当社製品である業務用食器洗浄機に使用しているガスブースター(WB-11KH、25H)において、食器洗浄機の洗浄液が機器内に浸入したことにより、部品の一部が腐食し、気密不良となる事例が発生しました。これに対し、当社では、お客様に製品を安全にご使用いただくために、設置済みの当該製品について無償での自主点検を実施しています。点検については、当社ホームページにも本件の情報を開示して当社対応窓口をご案内しています。

点検は全対象の約94%が終了(8月現在)しており、完了に向け、今後も継続して自主点検を実施していきます。

対象機種	対象台数
業務用食器洗浄機に使用するガスブースター WB-11KH及びWB-25H	計 19,324台

欧州市場向け新製品

業界では世界初となる
欧州向けノンフロン製氷機を開発

当社は、業務用では世界初となる自然冷媒ガスを採用したノンフロン製氷機を開発しました。当製品は自然冷媒ガスであるプロパンガスを採用した、フレークアイス製氷機です。世界基準に適合した安全性とともに、騒音性にも優れ、地球温暖化の防止と騒音低減による厨房環境の改善にも寄与します。



ノンフロン製氷機

スペイン市場向け新製品

スペイン市場の新たなニーズに対応し、
シリンダアイス製氷機を発売

スペイン市場向けの新製品として、同国市場ニーズに対応するため、グラスにスッポリと納まる円柱氷用のシリンダアイス製氷機を開発しました。当社ではこれまでに、キューブアイスやチップアイス、フレークアイスや三日月型のクレセントアイスなど、様々な形状をした氷の製氷機を開発し、市場に投入してきました。今回のシリンダアイス製氷機の開発により、更に製氷機のバリエーションの拡充を図ることができます。当製品は、本年7月よりスペイン市場に投入しています。



シリンダアイス製氷機

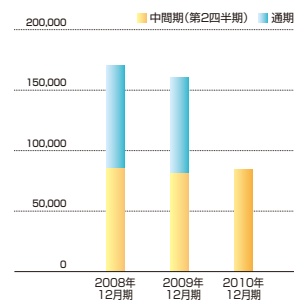
連結財務ハイライト

連結財務ハイライト

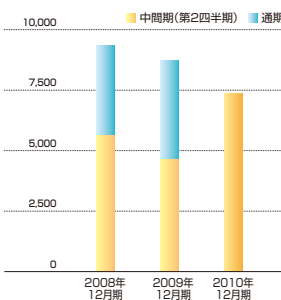
(単位: 百万円)

	2008年12月期		2009年12月期		2010年12月期
	中間期	通期	第2四半期 累計期間	通期	第2四半期 累計期間
売上高	85,513	170,281	80,839	160,291	84,309
営業利益	5,635	9,364	4,642	8,738	7,370
経常利益	5,171	7,144	5,658	9,455	7,140
当期純利益	2,050	4,209	2,632	4,896	4,970
純資産	97,542	100,982	103,400	104,969	107,129
総資産	179,089	173,537	182,712	176,345	188,019

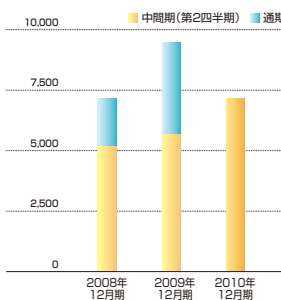
売上高 (単位: 百万円)



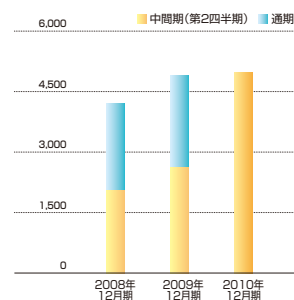
営業利益 (単位: 百万円)



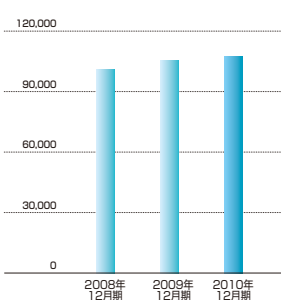
経常利益 (単位: 百万円)



当期純利益 (単位: 百万円)



純資産 (単位: 百万円)

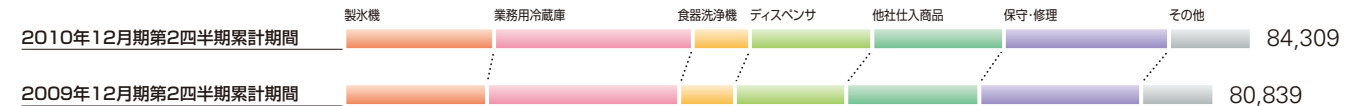


連結セグメント情報

製品群別売上高

(単位: 百万円)

	製氷機	業務用冷蔵庫	食器洗淨機	ディスペンサ	他社仕入商品	保守・修理	その他	合計
2010年12月期 第2四半期累計期間 (構成比)	13,877 (16.5%)	18,491 (21.9%)	5,294 (6.3%)	11,354 (13.5%)	12,234 (14.5%)	15,374 (18.2%)	7,683 (9.1%)	84,309
2009年12月期 第2四半期累計期間 (構成比)	13,280 (16.4%)	17,822 (22.1%)	5,169 (6.4%)	10,320 (12.8%)	12,374 (15.3%)	15,048 (18.6%)	6,822 (8.4%)	80,839



地域別売上高

(単位: 百万円)

	日本	北中米	その他の地域	合計
2010年12月期 第2四半期累計期間 (構成比)	65,169 (77.3%)	12,326 (14.6%)	6,812 (8.1%)	84,309
2009年12月期 第2四半期累計期間 (構成比)	63,497 (78.6%)	11,911 (14.7%)	5,430 (6.7%)	80,839



※ 日本以外の区分は「北中米=米国、カナダ、メキシコ」「その他の地域=欧州、東南アジア他」となっております。
 ※ 各地域の売上高は「外部顧客に対する売上高」となっております。

地域別の業績動向

日本 / 依然として厳しい市場環境の中で、プレハブ冷凍冷蔵庫、スチームコンベクションオープン等の拡販による新規顧客の開拓や保守サービスの強化、大手ナショナルチェーン店への積極的な営業活動を展開しました。その結果、売上高は667億62百万円(前年同期比3.2%増)となりました。

北中米 / 製氷機の拡販、業務用冷蔵庫の品揃え強化等を推進した結果、売上高は135億36百万円(前年同期比6.9%増)となりました。

その他の地域 / 欧州での製氷機、業務用冷蔵庫の品揃え強化、中国等アジアでの販売拠点の強化等を推進した結果、売上高は73億78百万円(前年同期比26.4%増)となりました。

連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位:百万円)

	当第2四半期末 2010年6月30日現在	前期末 2009年12月31日現在	増減額		当第2四半期末 2010年6月30日現在	前期末 2009年12月31日現在	増減額
資産の部				負債の部			
1 ▶ 流動資産	114,142	102,092	12,049	3 ▶ 流動負債	61,267	51,638	9,629
現金及び預金	68,813	66,796	2,016	支払手形及び買掛金	11,233	9,485	1,748
受取手形及び売掛金	20,174	14,817	5,356	未払法人税等	5,127	2,122	3,004
有価証券	5,480	3,283	2,197	賞与引当金	2,510	1,962	548
商品及び製品	6,074	5,518	555	その他の引当金	1,896	2,156	△259
仕掛品	2,275	1,959	315	その他	40,499	35,911	4,588
原材料及び貯蔵品	4,295	4,364	△68	4 ▶ 固定負債	19,621	19,737	△116
その他	7,150	5,495	1,654	退職給付引当金	12,397	12,239	157
貸倒引当金	△121	△143	21	その他の引当金	611	625	△13
2 ▶ 固定資産	73,876	74,252	△376	その他	6,612	6,872	△260
有形固定資産	38,329	39,393	△1,063	負債合計	80,889	71,376	9,513
無形固定資産	17,747	18,879	△1,132	純資産の部			
のれん	10,743	11,928	△1,184	株主資本	113,260	109,731	3,528
その他	7,003	6,950	52	資本金	7,772	7,772	—
投資その他の資産	17,799	15,980	1,819	資本剰余金	14,294	14,294	—
				利益剰余金	91,193	87,664	3,528
				自己株式	△0	△0	△0
				評価・換算差額等	△6,130	△4,762	△1,368
				その他有価証券評価差額金	△120	△111	△9
				為替換算調整勘定	△6,009	△4,650	△1,359
資産合計	188,019	176,345	11,673	5 ▶ 純資産合計	107,129	104,969	2,160
				負債純資産合計	188,019	176,345	11,673

財政状態

1 流動資産

現金及び預金、受取手形及び売掛金、有価証券の増加などにより、流動資産は前期末比120億49百万円増加し1,141億42百万円となりました。

2 固定資産

投資その他の資産が増加した一方で有形固定資産、のれんが減少したことにより、固定資産は前期末比3億76百万円減少し738億76百万円となりました。

3 流動負債

支払手形及び買掛金、未払法人税等の増加などにより、流動負債は前期末比96億29百万円増加し612億67百万円となりました。

4 固定負債

固定負債は前期末比1億16百万円減少し196億21百万円となりました。

5 純資産

為替換算調整勘定が減少する一方で利益剰余金が増加したことにより、純資産は前期末比21億60百万円増加し1,071億29百万円となりました。

業績・成果

6 売上高

雇用の低迷や企業間競争の激化など厳しい事業環境が続く中、国内・海外共に業績を伸ばし、売上高は前年同期比4.3%増の843億9百万円となりました。

7 営業利益

増収に加え、売上原価の低減、販管費の削減に継続して取り組んだことから、営業利益は前年同期比58.8%増の73億70百万円となりました。この結果、売上高営業利益率は同3.0ポイント向上し8.7%となりました。

8 四半期純利益

税金等を差し引いた四半期純利益は、前年同期比88.8%増の49億70百万円となりました。

連結損益計算書

(単位:百万円)

	当第2四半期累計期間 2010年1月1日～ 2010年6月30日	前第2四半期累計期間 2009年1月1日～ 2009年6月30日	増減額
6 ▶ 売上高	84,309	80,839	3,470
売上原価	52,073	51,132	940
売上総利益	32,236	29,707	2,529
販売費及び一般管理費	24,865	25,064	△198
7 ▶ 営業利益	7,370	4,642	2,728
営業外収益	302	1,089	△787
受取利息	125	120	4
受取配当金	8	7	0
為替差益	—	672	△672
その他	168	288	△119
営業外費用	533	73	459
支払利息	6	10	△3
為替差損	433	—	433
その他	93	63	30
経常利益	7,140	5,658	1,481
特別利益	1,247	3	1,244
固定資産売却益	—	0	△0
ゴルフ会員権売却益	—	2	△2
受取和解金	1,240	—	1,240
その他	7	—	7
特別損失	69	94	△24
固定資産廃棄損	18	43	△24
減損損失	46	25	20
その他	4	25	△21
税金等調整前四半期純利益	8,317	5,567	2,750
法人税、住民税及び事業税	5,998	5,235	763
法人税等調整額	△2,651	△2,300	△350
法人税等合計	3,347	2,934	412
8 ▶ 四半期純利益	4,970	2,632	2,337

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	当第2四半期累計期間 2010年1月1日～ 2010年6月30日	前第2四半期累計期間 2009年1月1日～ 2009年6月30日	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,339	8,720	619
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,313	△1,135	△7,178
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,444	△1,445	1
現金及び現金同等物に係る換算差額	△213	△95	△118
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△632	6,043	△6,675
現金及び現金同等物の期首残高	29,049	37,509	△8,460
現金及び現金同等物の四半期末残高	28,416	43,553	△15,136

製氷機 のヒミツ



レストランやホテルで出される水や清涼飲料の中には、ご家庭の冷蔵庫では作れない透明な氷が入っています。これは、プロ用の「製氷機」で作っているからですが、今回は、このヒミツに迫ります。



水の中には空気などの不純物が含まれています。ご家庭の冷蔵庫では、上下左右から冷やされて純粋な水の成分から凍っていきますので、空気などは真ん中におしやられて残り、これが白く濁って見えます。一方、プロ用の製氷機は、製氷皿が下向きに付いており、下から上に水を吹き付けながら徐々に上から凍らせていきます。この構造により、凍りにくい空気などは自然に下へ落ちていき、純粋な水の成分だけが凍るため透明な氷が出来上がります。ちなみに、氷の表面に一つある小さな穴は、最後に残った水の痕跡です。

▶▶▶ 学んで遊べる「ハッピー!!ペンギンアイランド」サイトを当社ホームページに公開しています。

株式関連情報 (2010年6月30日現在)

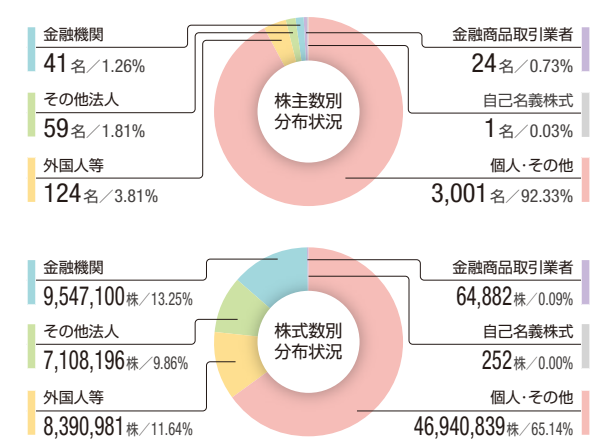
株式の状況

発行可能株式総数	250,000,000 株
発行済株式の総数	72,052,250 株
株主数	3,250 名

大株主の状況

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
財団法人ホシザキグリーン財団	5,800	8.04
坂本精志	4,875	6.76
ホシザキグループ社員持株会	4,569	6.34
坂本春代	2,482	3.44
坂本精一郎	2,404	3.33
真木薫	1,757	2.43
真木豊	1,757	2.43
稲森美香	1,722	2.39
森井純子	1,712	2.37
富田由美	1,712	2.37

株式分布状況



国内外ネットワーク (2010年6月30日現在)

- ### ホシザキ電機株式会社
- 本社 / 愛知県 豊門市
 - 島根本社工場 / 島根県 雲南市
- ### 国内グループ会社
- ホシザキ北海道株式会社 / 北海道 札幌市
 - ホシザキ東北株式会社 / 宮城県 仙台市
 - ホシザキ北関東株式会社 / 埼玉県 さいたま市
 - ホシザキ関東株式会社 / 東京都 文京区
 - ホシザキ東京株式会社 / 東京都 港区
 - ホシザキ湘南株式会社 / 神奈川県 横浜市
 - ホシザキ北信越株式会社 / 石川県 金沢市
 - ホシザキ東海株式会社 / 愛知県 名古屋市
 - ホシザキ京阪株式会社 / 大阪府 大阪市
 - ホシザキ阪神株式会社 / 大阪府 大阪市
 - ホシザキ中国株式会社 / 広島県 広島市
 - ホシザキ四国株式会社 / 香川県 高松市
 - ホシザキ北九州株式会社 / 福岡県 福岡市
 - ホシザキ南九州株式会社 / 鹿児島県 鹿児島市
 - ホシザキ沖縄株式会社 / 沖縄県 那覇市
 - 株式会社ネスター / 愛知県 大府市
 - サンセイ電機株式会社 / 島根県 雲南市
- ### 海外グループ会社
- HOSHIZAKI USA HOLDINGS, INC. / 米国
 - HOSHIZAKI AMERICA, INC. / 米国
 - HOSHIZAKI SOUTH CENTRAL DISTRIBUTION CENTER, INC. / 米国
 - HOSHIZAKI WESTERN DISTRIBUTION CENTER, INC. / 米国
 - HOSHIZAKI NORTHEASTERN DISTRIBUTION CENTER, INC. / 米国
 - HOSHIZAKI NORTHCENTRAL DISTRIBUTION CENTER, INC. / 米国
 - HOSHIZAKI SOUTHEASTERN DISTRIBUTION CENTER, INC. / 米国
 - HOSHIZAKI NEW ENGLAND DISTRIBUTION CENTER, INC. / 米国
 - LANCER CORPORATION / 米国
 - ADVANCED BEVERAGE SOLUTIONS, LLC / 米国
 - LANCER DE MEXICO, SOCIEDAD ANONIMA DE CAPITAL VARIABLE / メキシコ
 - INDUSTRIAS LANCERMEX, SOCIEDAD ANONIMA DE CAPITAL VARIABLE / メキシコ
 - SERVICIOS LANCERMEX S.A. DE C.V. / メキシコ

- ### 北中米
- Hoshizaki Europe Holdings B.V. / オランダ
 - HOSHIZAKI EUROPE LIMITED / 英国
 - Hoshizaki Europe B.V. / オランダ
 - GRAM COMMERCIAL A/S / デンマーク
 - GRAM UK LIMITED / 英国
 - Gram Deutschland GmbH / ドイツ
 - Gram Nederland B.V. / オランダ
 - HOSHIZAKI SINGAPORE PTE LTD / シンガポール
 - HOSHIZAKI LANCER PTY LTD / 豪州
 - HOSHIZAKI LANCER LIMITED / ニュージーランド
 - Lancer Europe N.V. / ベルギー
 - 星崎冷熱機械(上海)有限公司 / 中国
 - 星崎電機(蘇州)有限公司 / 中国
- ### 欧州・アジア・その他の地域